

理念・文化を基本法に

設立20周年記念シンポ

建築基本法制定準備会



建築基本法制定準備会（神田順一會長）は13日、衆議院第一議員会館で設立20周年記念シンポジウムを開いた。神田会長の講演をはじめ、国会議員らの出席の下、建築関係者など約70人が、建築法制度の在り方について考えた。

1950年に制定された建築基準法は、社会情勢の変化を受けた改正を重ねた結果、

複雑化している。制定を目標としている建築基本法は、環境や景観をはじめ、新しく生まれる社会的な課題・要請に対応していく上で、方向性を示すもの。